

令和3年度 千葉県母性衛生学会総会（書面） 議事

1. 日 時 令和3年5月28日（金）＊本理事会の決議があったとみなされる日

2. 議 題

1) 令和2年度事業報告について（資料1、付録1、2）

令和2年度事業報告について資料1のとおり報告する。

本報告についてお認め頂きたい。

2) 令和2年度会計報告・監査報告について（資料2、3）

令和2年度会計報告・監査報告について資料のとおり報告する。

本報告についてお認め頂きたい。

3) 令和3年度事業計画案について（資料4）

令和3年度の事業計画について資料4のように提案する。

これについて採決致します。

4) 令和3年度予算案について（資料5）

令和3年度予算案について資料5のように提案する。

これについて採決致します。

5) 令和3年度役員について（資料6）

令和3年度役員について資料6のように2名新任者をお認め頂きたい。

令和2年度 事業報告

1. 第38回学術集会の開催

令和3年2月20日（土）13:30～17:00 ZOOM ウェビナーによる Web 配信

（2月21日～28日 オンデマンド配信）

参加者 82名（50～60%がリアルタイム視聴、オンデマンド再生回数 116回、前年度 85名）

- 一般演題（3題）
- 特別講演 「性暴力とリプロダクティブ・ヘルツ・ライツ（SRHR）」
NPO 法人千葉性暴力被害支援センターちさと 理事長 大川玲子
- シンポジウム 「医療現場の働き方改革の現状と千葉県の取り組み」
千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター 特任教授 吉村健佑
公益社団法人日本助産師会専門部会理事 砥石和子
千葉中央看護専門学校 専任教員 大和田達代

*アンケート結果；付録1参照

2. 令和2年度総会の開催

令和2年6月15日（月）（本理事会の決議があったとみなされる日）

書面による総会

3. 令和2年度セミナーの開催

令和3年2月20日（土）9:00～12:00 ZOOM ウェビナーによる Web 配信

（2月21日～28日 オンデマンド配信）

参加者 65名（50～60%がリアルタイム視聴、オンデマンド再生回数 55回、前年度 52名）

- 「NCPR2020 アップデート講習」
東京女子医科大学八千代医療センター母体胎児科・婦人科 特任教授 正岡直樹
- 「父親のメンタルヘルス」
千葉大学大学院看護学研究科 准教授 岩田裕子

*アンケート結果；付録2

4. 令和2年度理事会の開催

第1回 令和2年5月23日(土) ZOOMによるリモート会議で開催

第2回 令和3年4月16日(金) ZOOMによるリモート会議で開催

千葉県母性衛生学会 令和2年度会計決算報告

収入の部

項目	令和2年度予算	令和2年度決算	差異	備考
年会費	205,500	196,000	9,500	令和2年度分(2千円×86名) 令和2年度・3年度分(4千円×5名)3年度分(2千円×5名) 3.4.5年度分(6千円×1名) 現会員数:139名中 95名納入 R2年度会費納入率68%
過年度会費	27,000	36,000	△ 9,000	R1年度分(2千円×14名) H30年,R1度分(4千円×2名)
入会金	20,000	6,000	14,000	新入会6名
参加費	200,000	282,000	△ 82,000	【学術集会・セミナー参加者】 会員:1000円×10名 2000円×34名 非会員:6000円×16名 3000円×36名
寄付	100,000	100,000	0	千葉県産科婦人科医学会からセミナー助成として
広告料	0	0	0	
利子	30	21	9	郵貯6円 ちばぎん15円
小計	552,530	620,021	△ 67,491	
前年度繰り越し金	1,398,902	1,398,902	0	
計	1,951,432	2,018,923	△ 67,491	

支出の部

項目	令和2年度予算	令和2年度決算	差異	備考
講師謝礼	144,000	20,000	124,000	【学術集会】 シンポジスト2名(謝礼10000円×2名)
印刷代	80,000	98,392	△ 18,392	総会の開催について印刷、総会(書面)議事の印刷、学術集会抄録集、 セミナーチラシ、セミナー通知はがきの印刷
切手・送料	90,000	57,728	32,272	会計監査書類送付、学術集会抄録送付、セミナーチラシ送付、セミナー 通知はがき代金
アルバイト	50,000	15,000	35,000	【学術集会アルバイト】5000円(13時～18時)×1名 【学術集会・セミナー事前アルバイト】10000円(8時～18時)×1
事務費	45,000	10,909	34,091	宛名ラベル出力作業代金、封入作業代金、振込手数料
総会・ セミナー経費	60,000	8,140	51,860	Zoom(ZoomPRO Zoom Webiner)代金
理事会経費	40,000	0	40,000	
HP管理費	11,000	0	11,000	R3年度分(来年度でHP更新料加算予定)
その他		4,000	△ 4,000	退会者へ返金
予備費	1,431,432	0	1,431,432	
小計	1,951,432	214,169	1,737,263	
次年度繰り越し金	0	1,804,754	△ 1,415,032	
計	1,951,432	2,018,923	△ 67,491	

次年度繰越内訳	
千葉銀行(定期)	300000
千葉銀行(普通)	818,581
ゆうちょ銀行(振込み)	10,000
ゆうちょ銀行(普通)	664,910
現金	11,263
合計	1,804,754

監査報告書

千葉県母性衛生学会の令和2年度の会計を監査いたしましたので
報告します。

1. 監査実施日 令和 3 年 5 月 12 日
2. 令和2年度決算審査

令和2年4月1日から令和3年3月31日の間の帳簿、ならびに証
拠諸表、現金、預金通帳の提示を受け、令和2年度会計収支報告書に
基づいて調査した結果、いずれも適正であることを認めます。

令和 3 年 5 月 12 日

千葉県母性衛生学会

監事

河西 十九三



橋野 恭子



令和3年度 事業計画（案）

1、第39回 千葉県母性衛生学会学術集会の開催

日程；令和3年6月5日（土） 13:30～17:05

開催場所・様式；ZOOMウェビナー開催

- 一般演題（4題）

- 特別講演「新型コロナウイルス感染症 最新の情報と考え方」

千葉大学医学部附属病院感染症内科講師 谷口俊文

- シンポジウム

「千葉県内における新型コロナウイルス感染症流行期の妊産婦および産婦人科疾患の対応を振り返って」

千葉大学医学部附属病院周産期母性科 中田恵美里

成和会 山口病院 山口暁

千葉県助産師会 來田美鈴

帝京大学ちば総合医療センター 土田千尋

2. 令和3年度 千葉県母性衛生学会総会の開催

書面での総会とする。

3. 令和3年度千葉県母性衛生学会セミナーの開催

日程；令和4年2月11日（金、建国記念日）

開催場所・様式；ZOOMウェビナー開催

内容；CLoCMiP 対応の「産科緊急時の対応」についてとする

講師；ファミリー産院きみつ院長 長田久夫 先生 ほか

4. 役員会の開催（案）

第1回；令和3年5月28日（金） ZOOMリモート会議で開催

第2回；令和3年度セミナー開催前 ZOOMリモート会議で開催

千葉県母性衛生学会 令和3年度 会計予算(案)

収入の部				
項目	令和2年度予算	令和2年度決算 (3月31日現在)	令和3年度予算	備考
年会費	205,500	196,000	225,500	会員の75%で計上(2,000*150名*0.75)
過年度会費	27,000	36,000	57,000	未納分の50%で計上(2,000*25名*0.5)+(4,000*16*0.5)
入会金	20,000	6,000	20,000	20名で計上(1,000×20名)
参加費	200,000	282,000	220,000	学術集会:(会員1,000*50名/非会員3,000*20名) セミナー:(会員1,000*50名/非会員3,000*20名)
寄付	100,000	100,000	100,000	千葉県産科婦人科医学会からセミナー助成として
広告料	0	0	0	
利子	30	21	20	
小計(A)	552,530	620,021	622,520	
前年度繰り越し金	1,398,902	1,398,902	1,804,754	
計	1,951,432	2,018,923	2,427,274	
支出の部				
項目	令和2年度予算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考
講師謝礼	144,000	20,000	130,000	学術集会:講師(謝礼30,000)*1 シンポジスト(謝礼10,000)*4 セミナー:講師(謝礼30,000)*2
印刷代	80,000	98,392	120,000	書面総会の費用:(正文社へハガキ印刷、返信用はがき代、書類の印刷) 学会抄録、学会ポスター、封筒印刷代金等
切手・送料	90,000	57,728	85,000	書面総会の費用:総会書類の郵送費 総会案内・抄録送付、セミナー案内送付、監査・事務連絡等
アルバイト	50,000	15,000	50,000	学会運営補助 1,000*40H(交通費2,000)*5
事務費	45,000	10,909	45,000	書面総会の費用:同封作業代 封入発送代、紙代、コピー代、振込み手数料
総会・ セミナー経費	60,000	8,140	20,000	Zoom(ZoomPRO、Zoom Webinar)
理事会経費	40,000	0	0	
HP管理費	11,000	0	22,000	HP更新料
その他		4,000		退会者へ返金
小計(B)	520,000	214,169	472,000	
予備費	1,040,000	0	1,955,274	
次年度繰り越し金	0	1,804,754	0	
計	1,951,432	2,018,923	2,427,274	

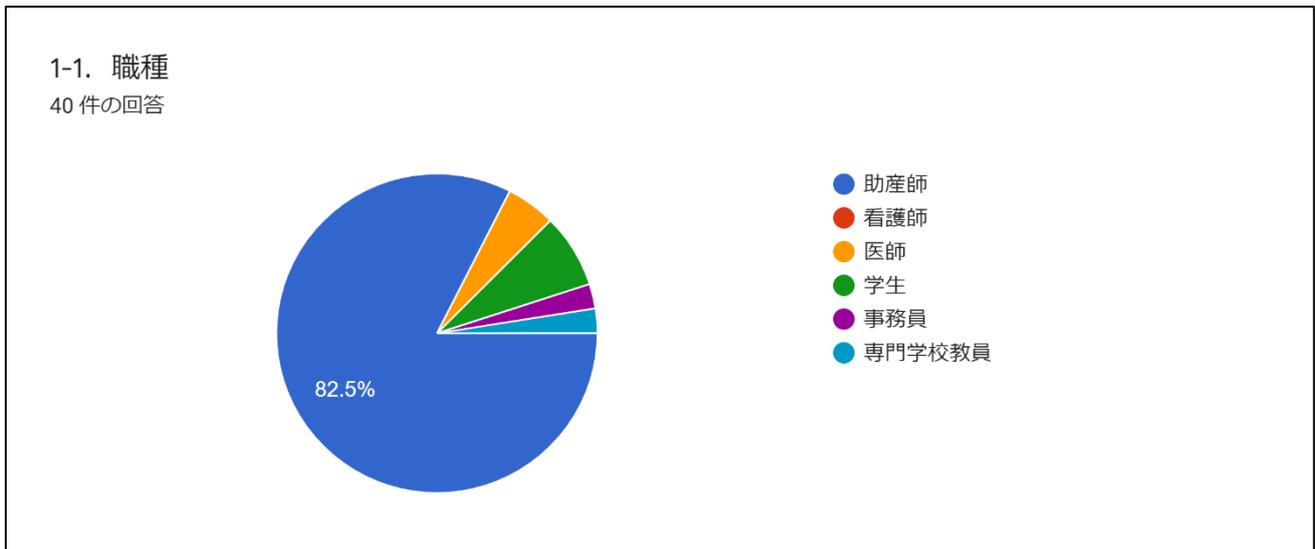
令和3年度 千葉県母性衛生学会役員一覧

役 職	氏 名	所 属／役 職	新任
会 長	森 恵美	千葉大学大学院看護学研究院 教授	
副会長	生水真紀夫	千葉大学大学院医学研究院生殖医学 教授	
副会長	下河邊仁子	東京歯科大学市川総合病院 看護副部長	
理 事 (会計)	石井 邦子	千葉県立保健医療大学 健康科学部 看護学科 教授	
理 事 (庶務)	正岡 直樹	東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科 特任教授	
理 事 (庶務)	中島 義之	東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科 講師科長	
理 事 (庶務)	岩田 裕子	千葉大学大学院看護学研究院 特任准教授	
理 事 (庶務)	前原 邦江	千葉大学大学院看護学研究院 准教授	○
理 事 (庶務)	大和田達代	千葉中央看護専門学校 専任教員	
理 事 (セミナー)	長田 久夫	ファミリー産院きみつ 院長	
理 事 (セミナー)	鈴木 真	旭中央病院 産婦人科・地域周産期母子医療センター 顧問	
理 事 (セミナー)	武田 智子	(社)千葉県助産師会 会長	
理 事	飯塚 美徳	千葉市立海浜病院 産科統括部長	
理 事	鳥越 美洋	千葉大学医学部附属病院 周産期母性科 看護師長	
理 事	山口 暁	山口病院 院長	
監 事	河西十九三	ちば県民保健予防財団 総合健診センター 顧問	
監 事	橋野 恭子	医療創生大学 国際看護学部 看護学科 教授	
幹 事 (庶務)	木村佳代子	千葉大学大学院看護学研究院 助教	
幹 事 (庶務)	和田真沙美	東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科 助教	
幹 事 (庶務)	遠山 房絵	千葉大学大学院看護学研究院 助教	
幹 事 (会計)	増田 恵美	千葉県立保健医療大学 健康科学部 看護学科 助教	
幹 事 (会計)	山崎 麻子	千葉県立保健医療大学 健康科学部 看護学科 助教	○
顧 問	水谷 敏郎	千葉県産科婦人科医学会 医会長	
顧 問	梁 善光	千葉県産科婦人科医学会 学会長	
顧 問	大川 玲子	NPO 法人千葉性暴力被害支援センターちさと 理事長	

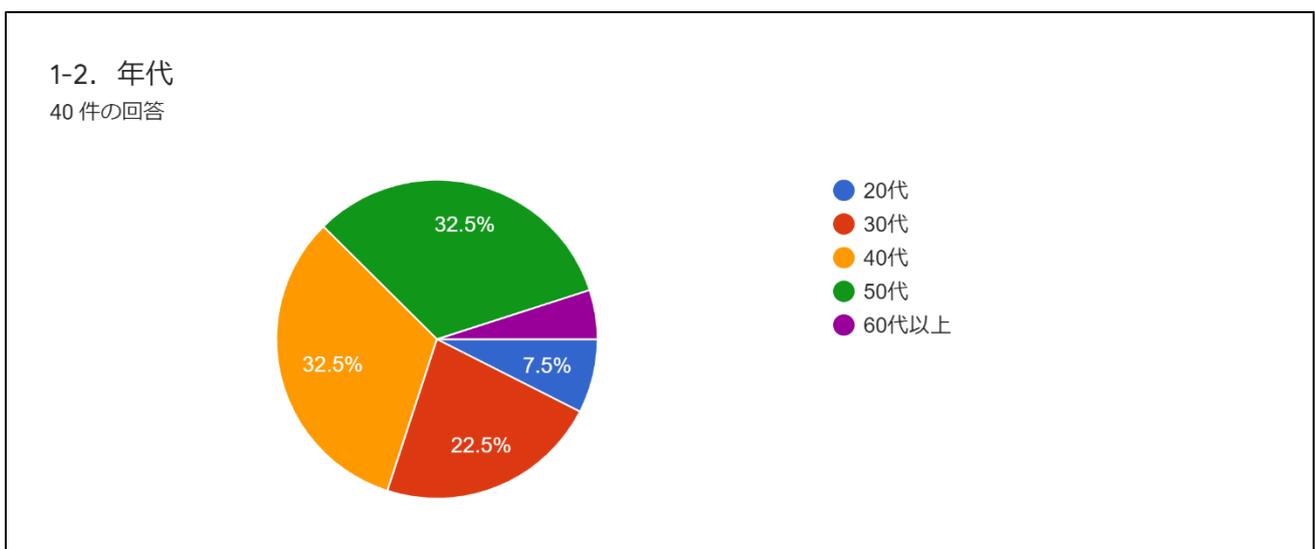
第38回 千葉県母性衛生学会学術集会 アンケート結果

1. あなた自身について教えてください

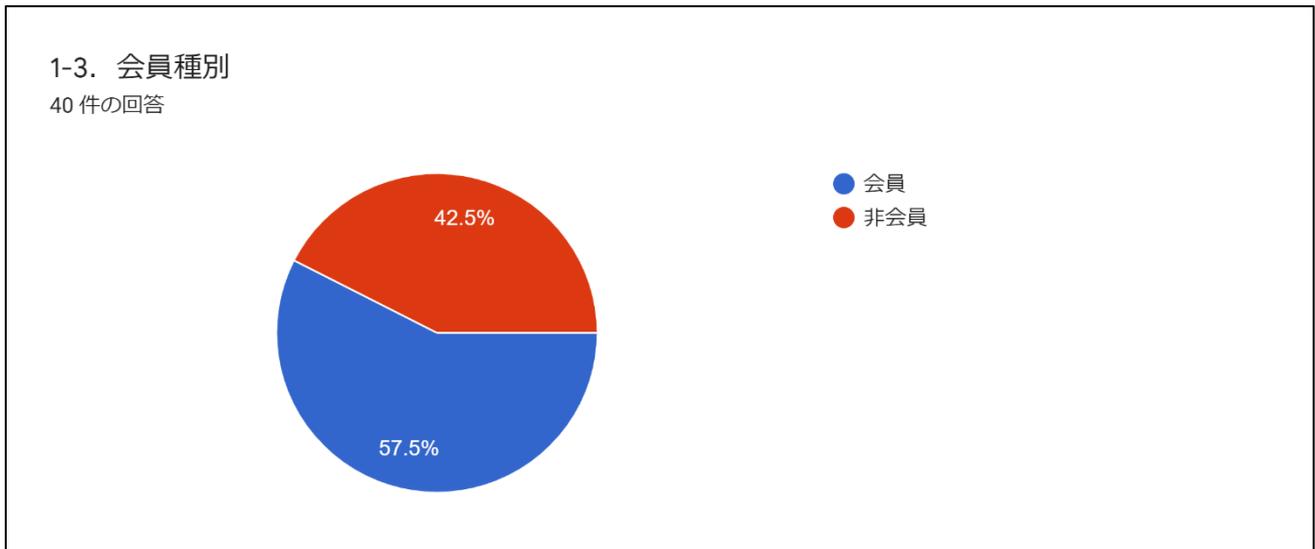
1-1. 職種



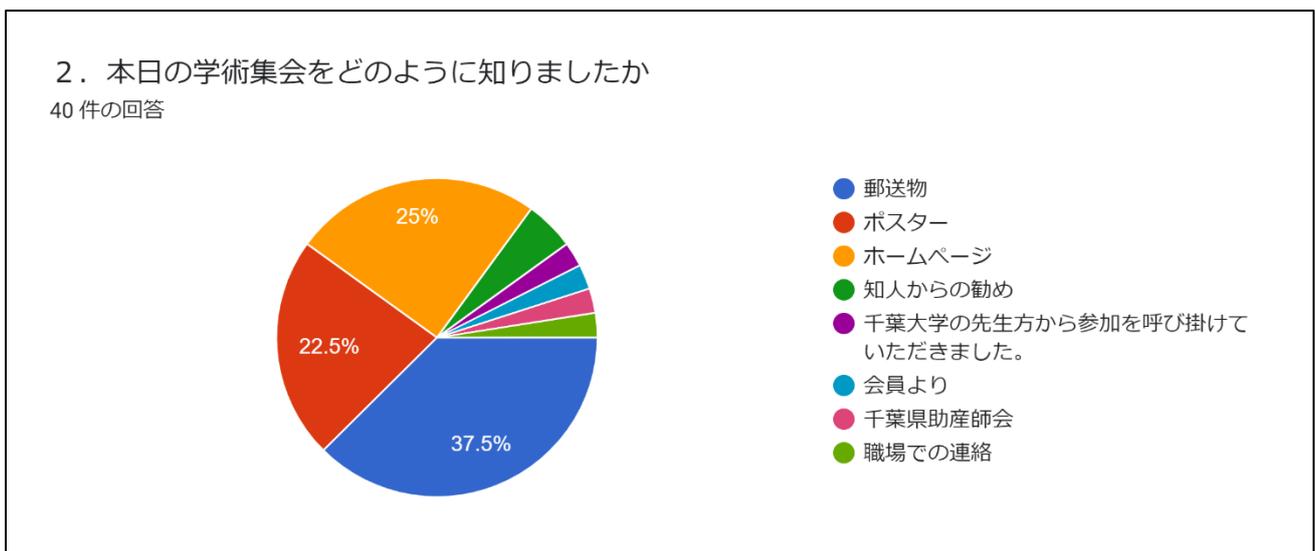
1-2. 年代



1-3. 会員種別

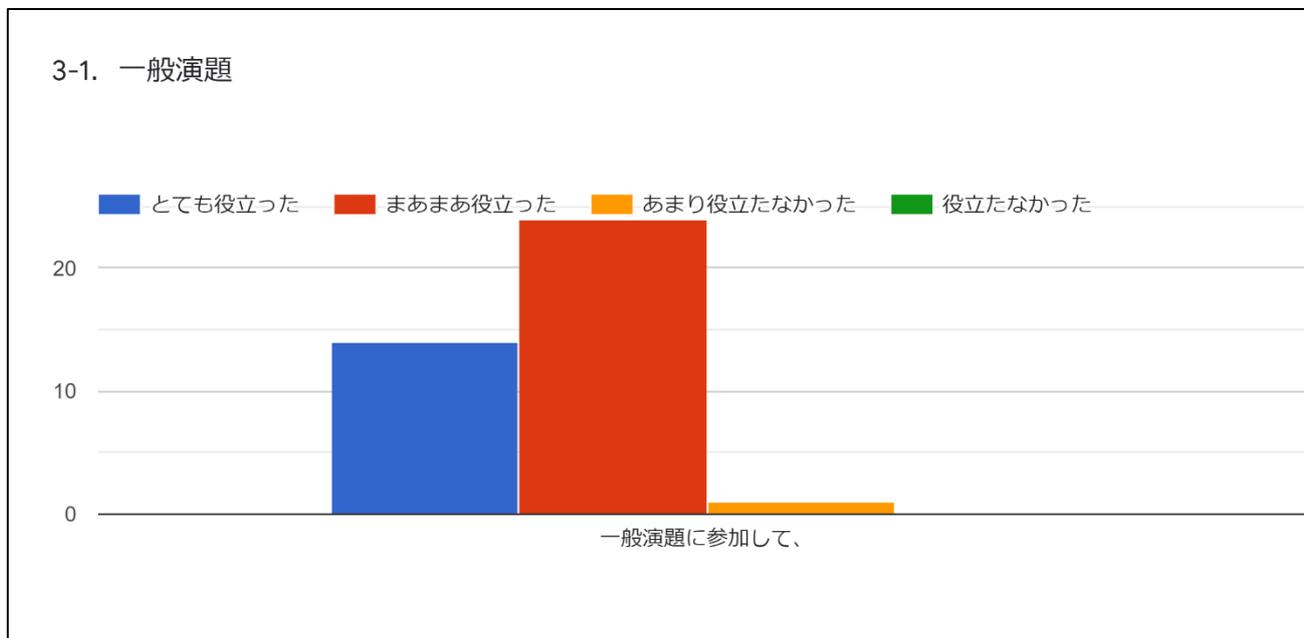


2. 本日の学術集会をどのように知りましたか

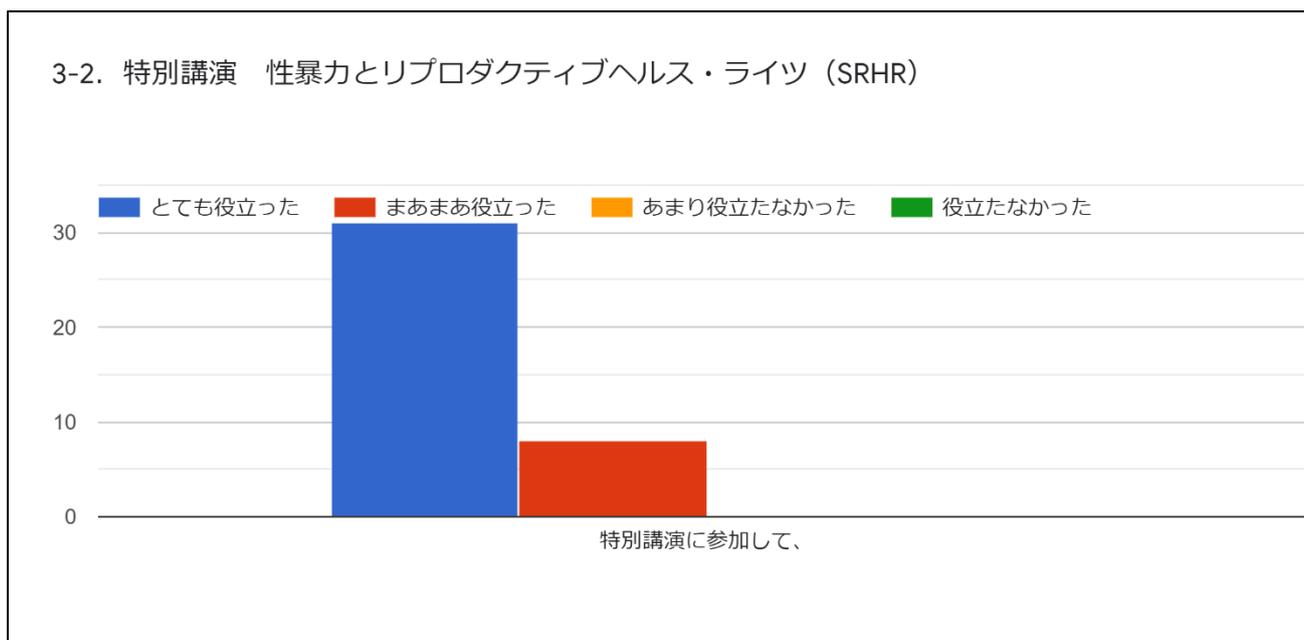


3. 本日のセミナーについて教えてください

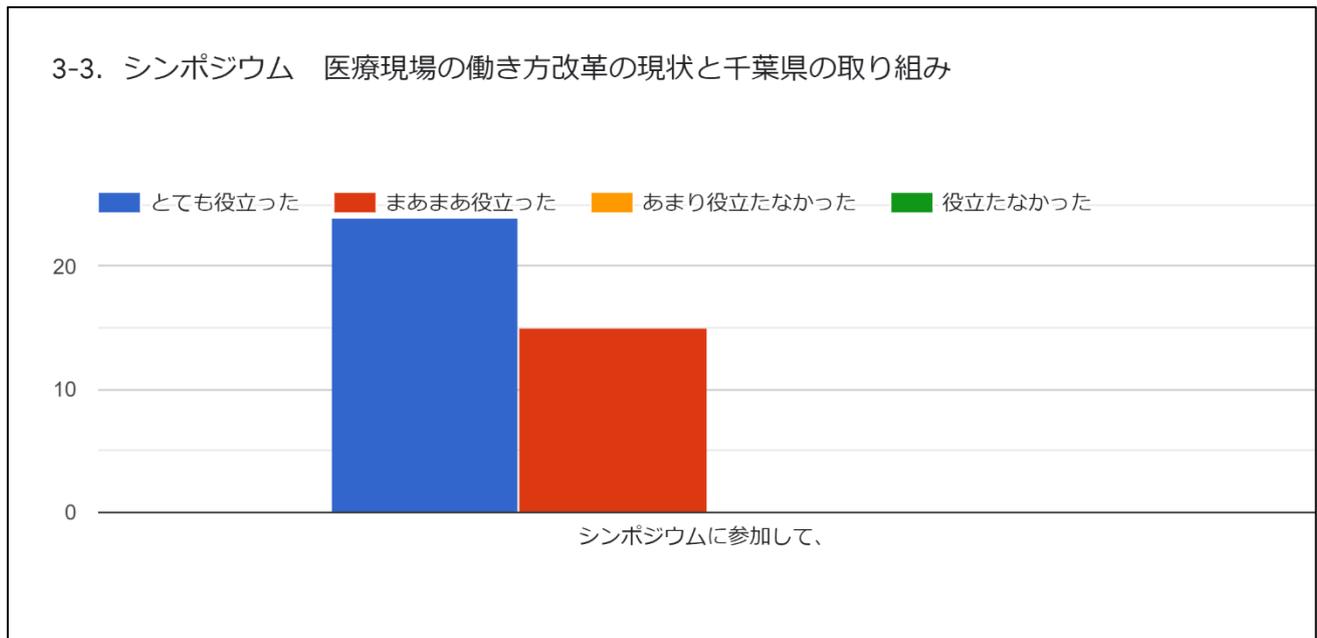
3-1. 一般演題に参加して



3-2. 特別講演に参加して



3-3. シンポジウムに参加して



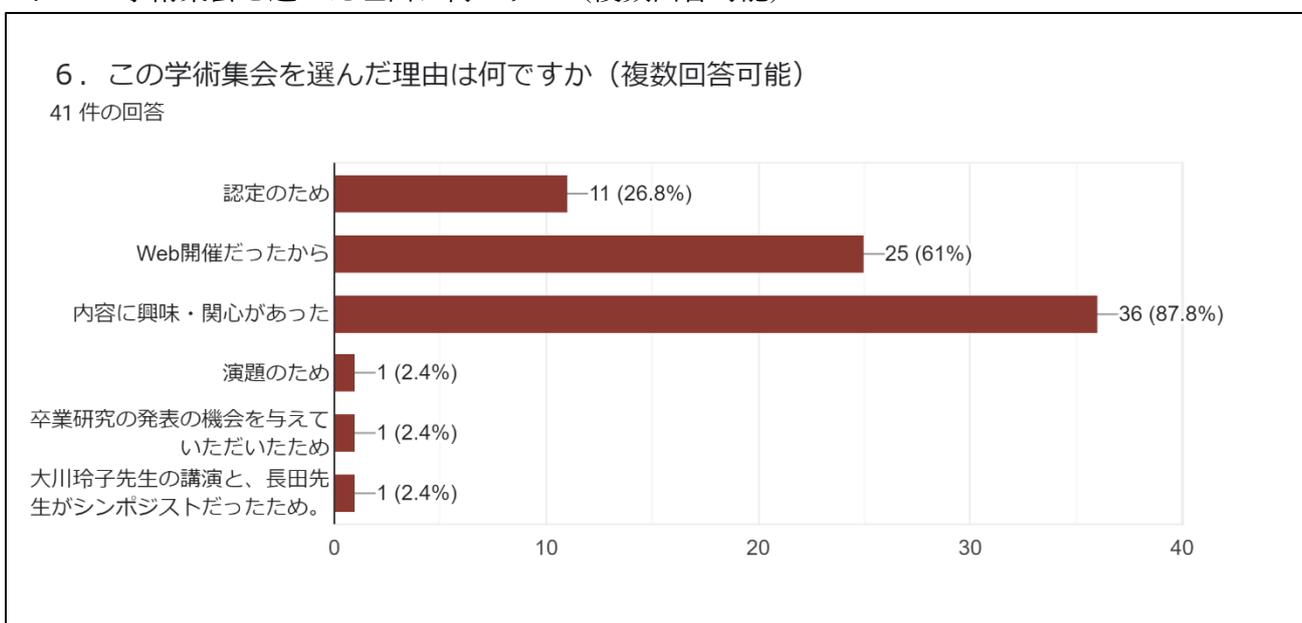
4. 次回の学術集會に希望するテーマがあればお書きください 9 件の回答

- 性教育
- 不妊治療
- 感染について
- 災害についてコロナも含めて災害と捉えてもよいと思います。東日本大震災から10年が経過します。昨日も大きな地震や台風の被害も続きました。これらを踏まえて希望します
- 産後うつ、妊娠中のメンタルヘルスについて
- 産後ケア
- COVID-19に関する情報、妊産婦の感染状況などがの症例があるとよいなと思います。
- 地域母子保健における遠隔診療の実際と今後の課題
- 胎児外来の実際

5. その他、学術集会に関するご意見やご感想をご自由にお書きください 8 件の回答

- 性暴力に対して、患者さんへ個別に対応してくこととともに、法律の面からも改革が必要であるという視点を新たに持つことができました。また、助産師の働き方が今後多様になってくことも知り、様々なことに挑戦し、時代の流れに乗れるよう勉強していきたいと思いました。本日はとても勉強になりました。ありがとうございました。
- 働き方改革のシンポジウムは、ぜひ多くの施設が取り入れてほしい内容だと感じました。今後も引き続き、この内容の講義をしていただきたいと思いました。
- PCのトラブル等ありましたが、座長、発表の方の人柄が分かるようで微笑ましかったです。内容も助産師を守ろうとする思いを感じよかったです。
- シンポジウムは最近問題視されている内容で深く受講させていただきました。
- 特別講演をはじめ、聴きなれているはずの用語でも、この状況下における多くの新たな知見を得ることができました。ありがとうございました。また学会運営事務局の皆様にも準備から事後対応まで丁寧にしていただき感謝いたします。
- 学会の開催、ありがとうございました。次回も参加させていただきます。
- 3年後の働き方改革を考慮すると総合保助看科が創設されるのではないのでしょうか
- 働き方改革について大変にわかりやすい内容でした。特に砥石先生の話は自分自身の今後についてすぐにできることだったので、さっそくキャリアの棚卸を実践したいと思います。職場全体がますます明るく健康的でいられるように自分自身WLBはもちろん、スキルアップのために努力していききたいと思います。今回のウェブ開催は、発表者さんとの距離も近く感じれてとてもよかったと思います。皆さま本当にお疲れさまでした。

6. この学術集会を選んだ理由は何ですか（複数回答可能）

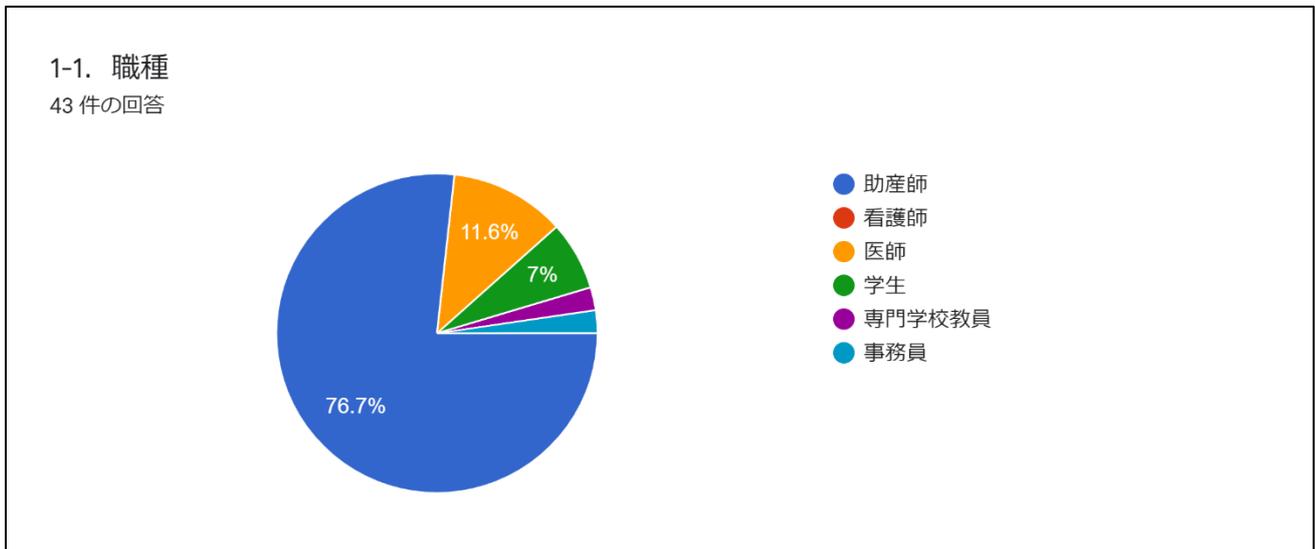


令和2年度 千葉県母性衛生学会セミナー アンケート結果

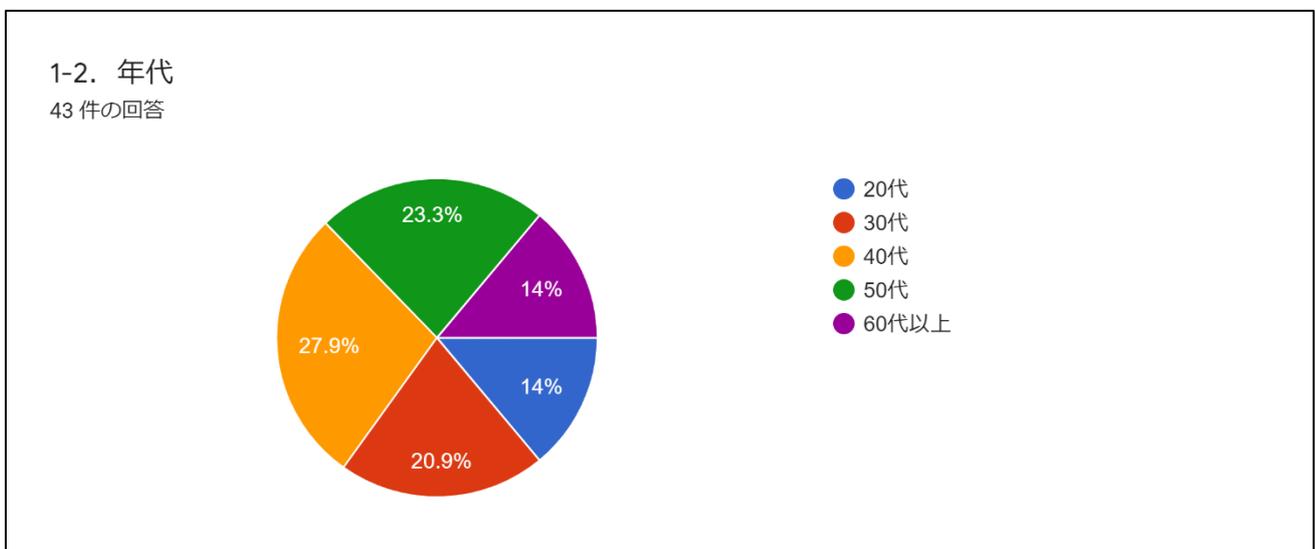
43 件の回答

1. あなた自身について教えてください

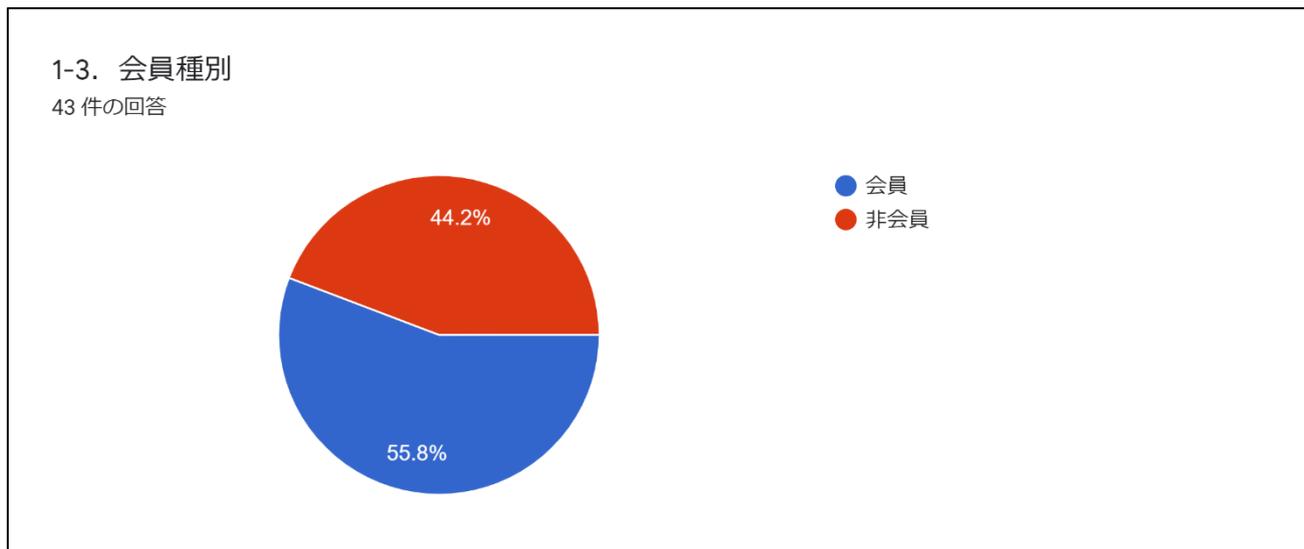
1-1. 職種 43 件の回答



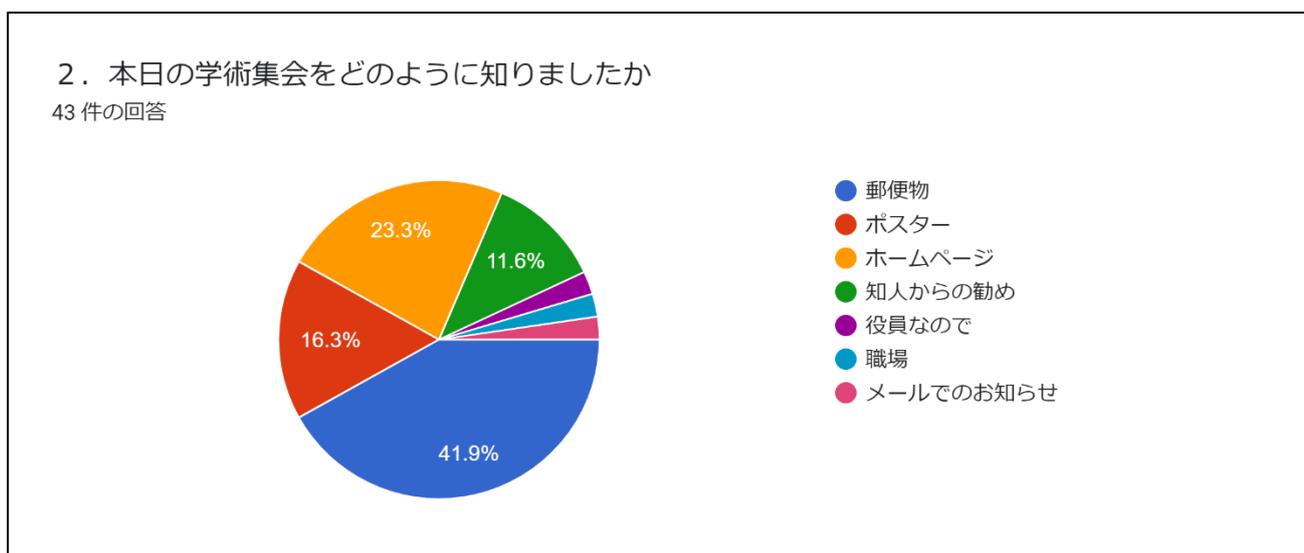
1-2. 年代 43 件の回答



1-3. 会員種別 43 件の回答

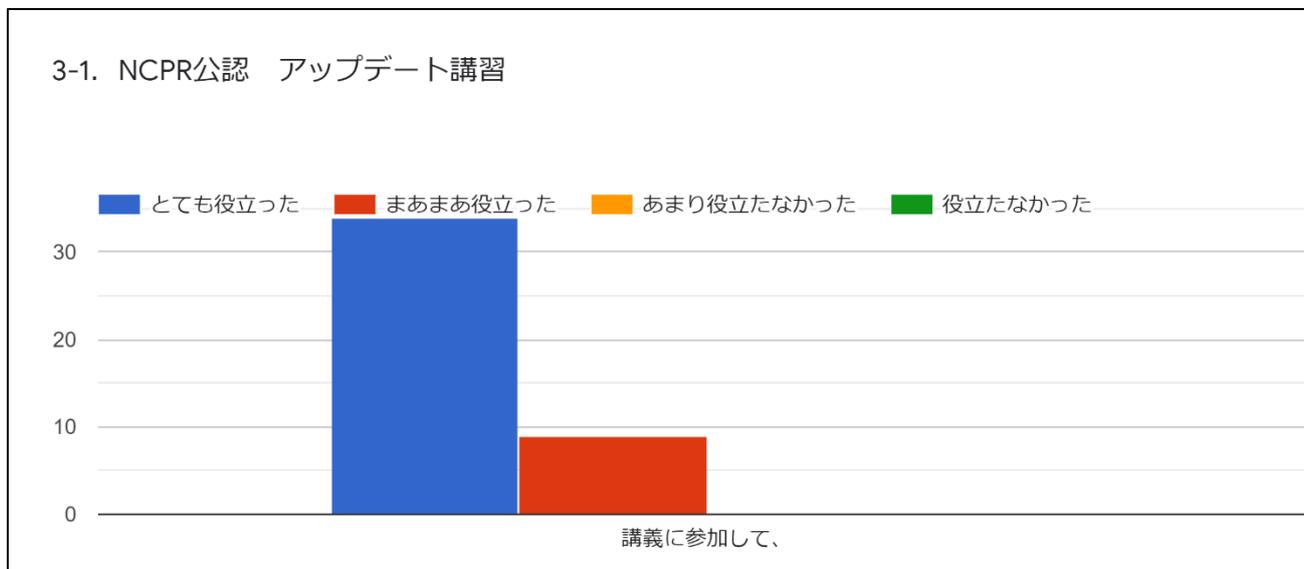


2. 本日の学術集会をどのように知りましたか 43 件の回答

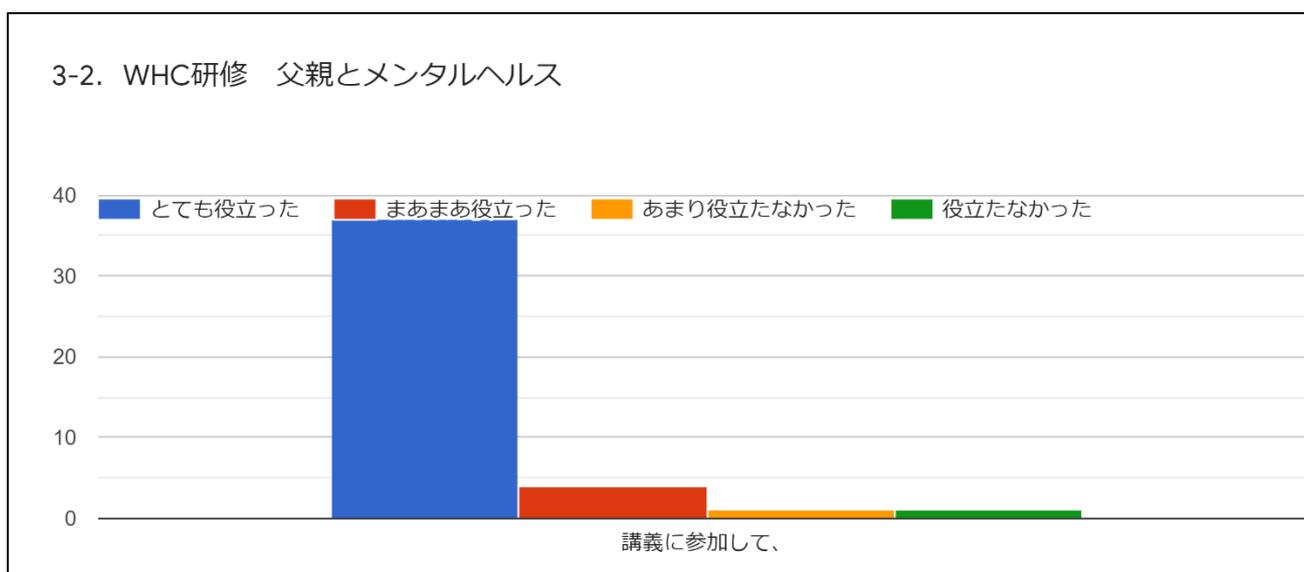


3. 本日のセミナーについて教えてください

3-1. NCPR 公認 アップデート講習に参加して



3-2. WHC 研修 父親とメンタルヘルスに参加して



4. 次回のセミナーに希望するテーマがあればお書きください 6件の回答

- 産後ケア
- 父親のメンタルヘルスにとっても興味があります。今後症例発表があればいいなと思います。
- also など産科救急
- 産婦人科医師、小児科医師、助産師との協同
～それぞれの立場の思いと良好な関係性の構築に向けて～
- COVID-19に関連した周産期の治療や管理、看護に焦点を当てたような内容
- 産後ケアについて

5. その他、セミナーに関するご意見やご感想をご自由にお書きください 7件の回答

- オンラインでのセミナーは、とても受講しやすかったです。今後もこのような機会が増えると良いと思いました。
- セミナーに参加すると同期や前職の人たちに再会できたりするという楽しみがありますが、オンラインなので自宅で受けられるのはよかったです。オンラインのほうが集中して視聴できました。
- オンラインやオンデマンド配信は参加しやすいと感じたので、今後も可能であれば続けていただきたいです。
- CoVID-19のため、妊婦健診の助産師面談が妊婦のみに制限されたり、入院中の面会禁止があったりと、父親や家族に接触する機会が減っています。CoVID-19以降、家族看護の重要性を再認識し、今回のセミナーに参加させていただきました。
妊婦からの聞き取りだけでは、家族背景を知るには限界があり、実際父親に話を聞くことで、父親にメンタルヘルスケアが必要であることがわかった方もいました。
今後は制限がある中で、どのようにケアが必要な家族を見つけ出すかが課題と感じています。
- お忙しい中、セミナーの開催ありがとうございました。病院として、コロナ下での今後の母子へのケアを検討していきたいと思います。
- 最近の情勢をふまえ、最新の情報や今後の活動の方向性を示唆していただき有難うございます。Web配信でしたがとても分かりやすかったです（欲を言えば講演内容のあらましの事前資料があればよりよかったですかなと思いました）。
- タイムリーに必要な知識をえることができ、大変ためになりました。

6. このセミナーを選んだ理由は何ですか（複数回答可能） 43件の回答

